

# 予算の主な使い途

## 安心のまち蒲郡

### 少子・高齢化社会に対応した福祉施策の充実

#### 低年齢児保育の充実

次世代育成支援施策として、働き世帯、母子父子世帯の子育て支援のため、保育園の低年齢児保育の受け入れ定員を、市全体で0歳児3クラス（9人）、1歳児1クラス（5人）、2歳児6クラス（36人）増やします。このため本年度中に、乳児（0歳児）保育を府相保育園で開始していく予定です。

#### 放課後児童健全育成事業

#### （児童クラブ）の充実

4月から、蒲郡東部児童クラブと蒲郡西部児童クラブが開設されました。これにより、市内の全ての小学校区で児童クラブを利用していたできるようになりました。また、児童クラブの有料化に伴い、各小学校内の児童クラブにはエア

コンを取り付け、時間の延長と土曜日の開所も実施していきます。

### こころ豊かな教育の充実

#### 特別支援教育の充実

「特別支援教育」とは障害のあるなしにかかわらず、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その子に合った適切な教育や指導を行っていくというものです。

特別支援教育を必要としている学校に「特別支援教育指導補助員」を配置します。児童や生徒のもてる力を伸ばし、円滑な学校生活を送れるよう支援していきます。

### 安全で住みよいまちづくり

#### 青色回転灯装備による

#### 防犯パトロール実施事業

昨今、多発している児童・生徒の誘拐や連れ去り未遂事件などの犯罪を未然に防ぐため、公用車に青色回転灯を装備します。交通事故致死ゼロの日や児童生徒の下校時

を中心に市内のパトロールを行い、犯罪が起こりにくく、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

### 災害に強いまちづくり

#### 地域防災器具格納庫設置事業

災害発生時に、地域において速やかな防災活動が実施できるよう、地域防災拠点施設として「防災器具格納庫及び防災資機材」を整備していきます。

設置場所については、現在、耐震火災対策用器具格納庫の整備されていない25の総代区を対象に、今年度より2力年の計画で整備していきます。なお、今年度は12の総代区で整備を行います。

### 都市基盤の整備など生活資本の充実

#### 蒲郡南駅前広場整備事業

蒲郡駅が、観光都市蒲郡にふさわしい玄関口となるように、南駅前広場を整備します。平成19年度を完成目標とし、駅前広場の機能および景観整備を進めていきます。今年度は、利用者の利便性促進の観点から、バスターミナルやタクシーヤードの整備を行います。

#### 三河大塚駅前広場および

#### 西浦駅前広場整備事業

現在大塚地区では、「ラグーナ蒲郡」や「海陽ヨットハーバー」で多彩な催事が開催されています。

また、来年4月には海陽町に「(仮称)海陽中等教育学校」が開校し、JR三河大塚駅を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。今年度は、三河大塚駅舎の改築が予定されており、このような状況の下で多くの駅利用者の利便を図るために、新駅舎周辺部分の広場を整備します。

名鉄西浦駅前広場につきましても、駅利用者により快適に利用していただくために、舗装整備を実施していきます。

### 自然と共生するまち蒲郡

#### 自然と調和した

#### 潤いあるまちづくり

#### 西浦地区海岸（大戸地内）の植樹

景観の再生と飛砂防止のため、平成17・18年度の2力年をかけて西浦町大戸地内の海岸に黒松を植え、幅15m、長さ300mの松原にし